

各 位

会 社 名 株式会社 T S I ホールディングス
 代表者名 代表取締役会長兼社長 三宅 正彦
 (東証第一部 コード番号 3608)
 問合せ先 執行役員 管理本部長 大石 正昭
 T E L 03(6748)0001

通期連結業績予想と実績との差異並びに特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成 27 年 1 月 14 日に公表しました平成 27 年 2 月期通期(平成 26 年 3 月 1 日～平成 27 年 2 月 28 日)の業績予想と、本日公表の実績において差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。また、連結業績において下記のとおり特別利益及び特別損失を計上しましたので、併せてお知らせします。

記

1. 平成 27 年 2 月期通期連結業績予想数値と実績値との差異(平成 26 年 3 月 1 日～平成 27 年 2 月 28 日)

(単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想(A)	179,000	500	2,200	500	4.64 円
実 績 値 (B)	180,819	924	2,541	2,294	21.33 円
増 減 額 (B-A)	1,819	424	341	1,794	—
増 減 率 (%)	1.0	85.0	15.5	358.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 2 月期)	181,972	△1,128	1,430	1,111	10.06 円

2. 差異の理由

連結売上高が予想を上回ったため、連結営業利益及び連結経常利益については予想を上回る結果となりました。また、後述の通り特別利益及び特別損失を計上したため、連結当期純利益は 22 億 94 百万円となりました。

3. 特別利益の計上について

資産の有効活用の目的で実施した有価証券の売却により、第 3 四半期までに 4 億 45 百万円の投資有価証券売却益を計上しておりましたが、第 4 四半期には更に追加で 20 億 7 百万円を計上しました。また、同目的で実施した不動産の売却により、7 億 70 百万円の固定資産売却益を計上しました。

4. 特別損失の計上について

平成 26 年 11 月 14 日に公表しました子会社の解散及びブランド廃止等により、8 億 98 百万円の減損損失を計上しました。

以 上